



生活指導だより

平成28年11月22日

練馬区立早宮小学校

生活指導主幹 菅野 泰弘

秋の学校行事・学芸会を終えました。11月も下旬を迎え、寒さを感じる日々が続きます。学校では、胃腸炎や発熱により学校を欠席したり早退したりする児童が増えています。今後も予防のためのうがいや手洗い、換気を励行し、衣服での温度調整をするよう、声をかけていきます。体も心も健康第一を大切に、児童に指導していきたいと思っています。

何かのときには、まず警察へ連絡を！



早宮小学校も含め、周辺の小・中学校に通う子供たちが、不審者や個人情報の聞き出しなどの怖い思いをしたり、被害にあったりした報告が届きます。

子供たちの心配な様子を学校へご連絡いただくこともありがたいことですが、まずは、警察への連絡をしてください。不審者などに関することであれば、すぐに周辺の見回りを強化して下さり、抑止力にもつながります。

学校では、放課後の過ごし方として、できる限り一人で行動することのないよう、各学年・学級で指導をしています。陽が落ちるのがとても早くなり、暗くなってからの子供たちの安全が保たれるよう、ご家庭でも十分にご留意ください。

「みんなでやれば怖くない」はいけません！



集団で行動する上で、大事にしたいことがあります。それは、モラルや思いやりです。日常の様子から、早宮小学校の子供たち一人一人の言動に優しさや思いやりが強く感じられます。

一方で、集団となったときの言動は注意が必要な状況もあります。まさに「みんなでやれば怖くない」のような心理がはたらいてしまっているようにも思えます。道路や歩道の歩き方、自転車の乗り方、ピンポンダッシュ、公園の使い方など、地域で迷惑となる言動の報告があります。成長のために、友達との関わり合いはとても大切なことです。関わり合う中で正しく判断し、互いに良い影響を与え合えるよう、学校でも指導します。ご家庭でも、子供たちの健全な生活のために話し合う時間を大切にしてください。

11月『心のふれあい週間』について

① 3年生が主体となる「あいさつ運動」を行います。【児童同士のふれあい】

② 積極的に教育相談を行います。【保護者と教師のふれあい】



11月の取組の中心は、25日（金）から始まる個人面談です。

ご多用の中ですが、保護者の方々にご来校いただき、子供の学校生活や日常生活について情報交換をし、良さや課題とすることなどについて話し合う時間を設定させていただきます。ご協力をお願いします。

なお、お約束のお時間までお待ちいただくには、廊下はとても冷え込みますので、ぜひ温かい装いでお出掛けください。

また、急な体調の変化など、ご都合がつかなくなった際には、遠慮なく学校にご連絡ください。よろしく申し上げます。